

☆今月の内容

●トピックス&お知らせ

- ・「知の拠点あいち」こども科学教室・ロボット講座を開催します！
- ・「みんなの科学教室」を開催します！
- ・「知の拠点あいち重点研究プロジェクト（Ⅱ期）」で実施する研究テーマを決定！
- ・「知的財産経営サロン」の参加者を募集します！
- ・「第41回工業技術研究大会」を開催しました！

●技術紹介

- ・清酒を原料とする清酒「貴醸酒」
- ・高分子材料における促進暴露試験の促進性について
- ・静電気放電試験について

《トピックス&お知らせ》

◆ 「知の拠点あいち」こども科学教室・ロボット講座を開催します！

「知の拠点あいち」では、小中学生を対象としたこども科学教室・ロボット講座を開催します。

科学技術分野と新エネルギー分野の実験・工作、ロボットプログラミング教室に加えて、さらに、「知の拠点あいち」の施設を巡る「探検ツアー」も行います。このツアーでは、産業デザインライアルコア、あいちシンクロトロン光センター、そして、新エネルギー実証研究エリア普及啓発コーナーの見学をお楽しみいただけます。

夏休みの思い出づくりに、ぜひご参加ください。

【こども科学教室】全6コース・定員各20人

8月16日(火) 13:30～16:30

A: 「偏光で遊ぼう～偏光万華鏡作り～」

B: 「微生物電池をつくろう！」

8月20日(土) 13:30～16:30

C: 「飛ばそう！タネの模型と竹トンボ」

D: 「水力発電のしくみを学ぶ-ガチャガチャピッカリ玉!-」

8月27日(土) 13:30～16:30

E: 「科学のびっくり箱!なぜなにレクチャー～二足歩行型ロボット～」

F: 「風力のふしぎ-ふしぎ実験とウインドカー作り-」

【ロボット講座】定員25人

8月21日(日) 13:00～17:00

「初心者向け!プログラミングを学ぼう」

*こども科学教室、ロボット講座ともに探検ツアーの時間を含んでいます。

【場所】あいち産業科学技術総合センター

(豊田市八草町秋合 1267-1)

【参加費】無料

【対象】小学生～中学生(各コースで対象が異なります)

【申込方法】下記 URL から申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、メール又は FAX でお申込みください。

【その他】小学生が参加される場合は、保護者が同伴してください。

●詳しくは <http://www.pref.aichi.jp/soshiki/acist/kodomokagaku2016.html>

●申込み・問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 管理部管理課

電話: 0561-76-8301 FAX: 0561-76-8304 E-mail: acist@pref.aichi.lg.jp

◆ 「みんなの科学教室」を開催します！

産業技術センターでは、科学技術を身近に感じていただくため、小中学生やご家族で参加いただける「みんなの科学教室」を開催します。

当日は、光の性質を利用したステンドグラス作りや、圧縮木材の性質を体験するキューピットの矢の作製など、科学技術を楽しみながら学べる様々なイベントを実施します。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

●詳しくは <http://www.pref.aichi.jp/soshiki/acist/h280627-kagakukyoushitsu.html>

●問合せ先 産業技術センター 総合技術支援・人材育成室
電話：0566-24-1841 FAX：0566-22-8033

【日時】平成28年7月30日(土)10:00～16:00

【場所】産業技術センター

(刈谷市恩田町1-157-1)

【参加費・参加方法】参加無料・申込不要

(当日直接会場にお越しください。)

【注意事項】小学校3年生以下の方は保護者同伴でご参加ください。

◆ 「知の拠点あいち重点研究プロジェクト(Ⅱ期)」で実施する研究テーマを決定！ 26研究テーマに、94社(うち中小企業70社)、22大学、8研究開発機関等が参画

県では、今年度から「知の拠点あいち重点研究プロジェクト(Ⅱ期)」として、「次世代ロボット社会形成技術開発プロジェクト」、「近未来水素エネルギー社会形成技術開発プロジェクト」、「モノづくりを支える先進材料・加工技術開発プロジェクト」の3つのプロジェクトを開始することとしています。研究テーマの公募の結果、各プロジェクトで実施する26件の研究テーマを下記のとおり決定しました。

【次世代ロボット社会形成技術開発プロジェクト】
＜ロボット分野＞

- ①高齢者が安心快適に生活できるロボティクススマートホーム
 - ②介護医療コンシェルジュロボットの研究開発
 - ③航空エンジン製造自動化システムに関する研究開発
 - ④施設園芸作物の収穫作業支援ロボットの研究開発
 - ⑤鳥獣害・災害対応ドローンに関する研究開発
 - ⑥愛知次世代ロボットの産業化・市場創出を推進する要素技術開発
 - ⑦ロボット実用化のためのリスクアセスメント支援システムの構築
- ＜自動車安全技術分野＞
- ⑧眼球運動を指標としたドライバ状態検知技術の実用化
 - ⑨交通事故低減のための安心安全管理技術の開発

【近未来水素エネルギー社会形成技術開発プロジェクト】
＜水素社会形成基盤技術分野＞

- ①燃料電池フォークリフト用充填装置と水素製造触媒装置の開発
 - ②高耐久性水素製造用改質触媒の開発
 - ③メタン直接分解水素製造システムの開発
 - ④アルミ陽極酸化処理過程で発生する副生水素の活用システム構築
 - ⑤水素社会形成に向けた、小型・高効率燃料電池部材技術の開発
 - ⑥水素炎を用いる加熱炉の開発
- ＜高効率エネルギー部材分野＞

- ⑦省電力・高耐久ディスプレイの実現に向けたマイクロLED実装研究
- ⑧深紫外280nm(UV-C)LEDの開発・製品化

【モノづくりを支える先進材料・加工技術開発プロジェクト】
＜シンクロトロン光活用技術分野＞

- ①焼かずに作るセラミックスのシンクロトロンによる解析と産業応用
 - ②窯業競争力向上のためのセラミックス焼成収縮・変形の解明
 - ③シンクロトロン光の清酒製造プロセスへの活用
 - ④シンクロトロン次世代ナノ・マイクロ加工技術の開発
 - ⑤デバイス実装用高熱伝導部材およびデバイス材料研削砥石の開発
- ＜難加工・高機能部材分野＞
- ⑥航空機製造工程の革新によるコスト低減と機体の軽量化・高性能化
 - ⑦自動車軽量化のための熱可塑性炭素繊維強化樹脂の加工技術開発
 - ⑧セルロースナノファイバーを活用した高機能複合材料開発と実用化
- ＜積層造形技術分野＞
- ⑨革新的金型製造技術の開発とその産業応用

●詳しくは <http://www.pref.aichi.jp/soshiki/san-kagi/juten-kettei.html>

●問合せ先 愛知県産業労働部 産業科学技術課 科学技術グループ 電話：052-954-6351

◆ 「知的財産経営サロン」の参加者を募集します！

県では、「あいち科学技術・知的財産アクションプラン」を策定し、知的財産に関する多様で幅広い取組を進めています。その一環として、知的財産を産業競争力の源泉と位置付け、経営戦略に組み込む「知財経営」の推進を図るため、中小企業の経営者等を対象とした「知的財産経営サロン」を開催します。

本サロンは、本年7月から平成29年2月まで、毎月1回・計8回の連続講座です。

キックオフとなる第1回は、知的財産に関して幅広く気軽に意見交換いただける異業種交流会を開催します。ぜひ、ご参加ください。

【第1回日時】平成28年7月28日(木) 18:00～20:00

【場所】名古屋商工会議所 2階 名商グリル
(名古屋市中区栄2-10-19)

【定員】60名(先着順)

【参加費】無料

(第1回のみ3,000円(飲食代含む))

【申込方法】下記URLから申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、メール、FAX又は郵送でお申込みください。日本弁理士会東海支部ホームページの申込専用フォームからお申込みいただけます。

【申込期限】平成28年7月25日(月)

*第2回以降は参加無料、途中回からの参加も可能です。第2回以降の日時、内容は下記URLをご覧ください。

●詳しくは <http://www.pref.aichi.jp/soshiki/san-kagi/salon2016.html>

●申込み先 日本弁理士会東海支部 FAX: 052-220-4005 E-mail: info-tokai@jpaa.or.jp
〒460-0008 名古屋市中区栄 2-10-19 名古屋商工会議所ビル 8階

●問合せ先 愛知県産業労働部 産業科学技術課 研究開発支援グループ 電話: 052-954-6370

◆ 「第41回工業技術研究大会」を開催しました！

産業技術センターでは、6月16日(木)に「第41回工業技術研究大会」を開催し、平成27年度の研究成果を発表しました。当日は242名(昨年度189名)の参加者で賑わいました。

【特別講演】

株式会社コボの山村真一氏と株式会社安川電機の岡久学氏をお招きして、「製品開発とプロダクトデザイン」と「産業用ロボットの技術動向～人協同ロボット、ロボットにおけるIoT～」の今話題の2テーマについて特別講演を実施しました。

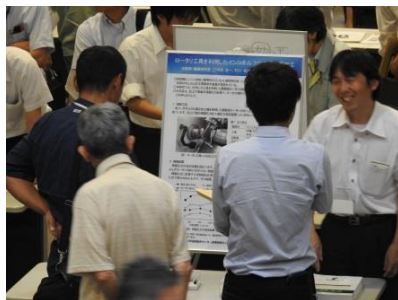
【研究成果発表】当センターの研究員が実施した「ポリグリコール酸の複合化と物性評価」を始め、17のテーマについて、研究成果の発表を行いました。その後のポスター発表では発表者が来場者の方々と有意義な意見交換を行いました。

【センター見学会】センター見学会には76名が参加され、三次元デジタイザー、振動試験機、燃料電池評価、超精密測定、摩擦攪拌接合、X線応力測定などの試験・評価機器を見学いただきました。

当センターの積極的な利用を期待しています。



特別講演



ポスター発表の様子



センター見学会

●問合せ先 産業技術センター 総合技術支援・人材育成室 電話: 0566-24-1841